

1 新エネルギーについて

(1) 新エネルギー・省エネルギー

- ① 新エネルギーについて、磐田市内にどのような種類のものがどのくらい設置され運用されているのか、計画中のものも含め伺う。
- ② 磐田市の助成事業でもある新エネルギー・省エネルギーに関する太陽光発電や太陽熱温水器などの設置状況と事業費(補助金)について、ここ10年間程度の推移と評価、今後の方向性は。太陽光発電については、住宅用、事業用に分けて伺う。併せて、住宅用の目標値の達成状況、近隣市町の実施状況は。
- ③ 家庭の太陽光発電から出る余剰電力の大手電力による固定価格での買い取り(FIT)は、平成21年から始まり10年を迎え、平成31年(2019)から買い取りが終了する住宅が順次出てくる。今後の市の施策は。
- ④ 公共施設における風力や太陽光発電施設の設置状況と今後の計画は。併せて、再生可能エネルギーの利用状況、利用計画は。

(2) 風力発電とエコパーク

- ① 竜洋海洋公園の風力発電施設は、平成15年3月に工事が完了し運用を開始した。現在、15年が経過し、中部電力との買い取り価格は平成25年に見直し、平成35年までと聞く。今後の運用見通しは。
- ② エコパーク内には、民間の風力発電施設と太陽光発電施設がある。現在、市では、経済産業省の次世代エネルギーパークに採択されるよう取り組んでいると聞く。エコパーク構想の概要、市民や児童生徒への環境教育の展開、現状と課題、今後の展開は。また、エコパークは、市民への認知度が低いと思われるが見解は。

(3) ソーラーシェアリング

ソーラーシェアリングの中には、太陽光発電とICTを組み合わせた新しいタイプの農業として脚光を浴び始めたものがあり、磐田市内でも既に開始したと聞く。ソーラーシェアリングの概要、市内の設置状況、今後の展開は。

2 磐田市の諸課題について

(1) ふるさと納税

- ① 総務省の「返礼品に関する通知」の対応について、その後どのような見直しがされ対応されたのか。また、全国的にサービスの提供など新しい発想の返礼品が出てきている。見直しの際、そのような検討もされたのか。
- ② 平成29年度のふるさと納税の使途別実績、返礼品の取り扱い状況、成果や課題・問題点は。

(2) 出前講座

- ① 出前講座の終了から1年半が経過しようとしている。その間に市民から届いた声や出前講座の再開が可能かどうかの考え方は。
- ② 市民要望などによる出前講座に変わる対応や代替方策的なものがあるならば伺う。